

# 第33回 岡大サイエンスカフェ

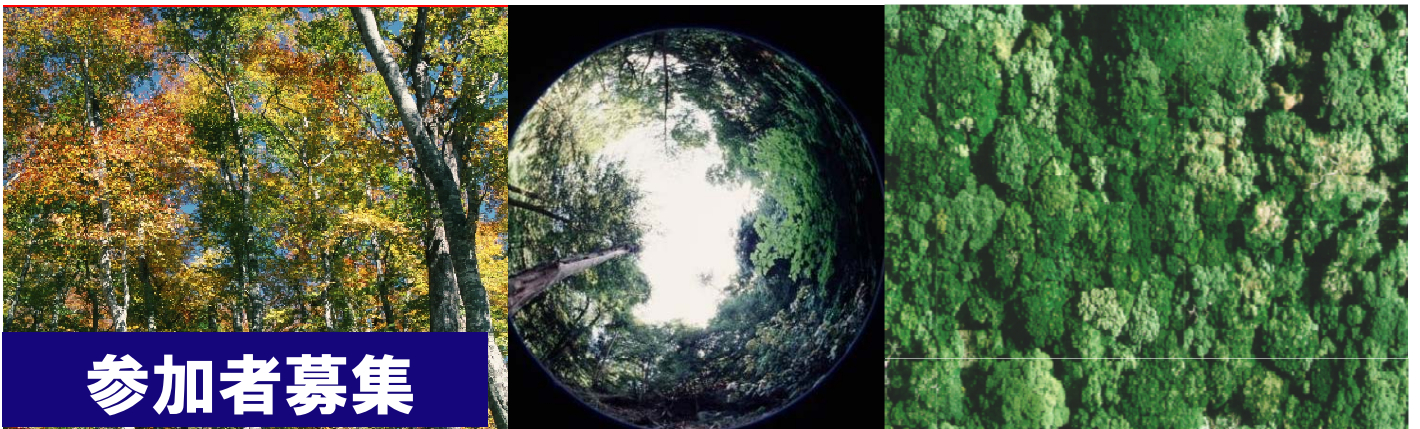


## 多様な木と森（続編） ～ 森は生きている ～



講師 岡山大学理事（副学長）  
山本 進一（森林科学）

長い時間をかけてできてきた原生に近い自然林（以後、原生林と呼ぶ）は、その土地の環境に最も適しているため、外からの大きな災害がない限りそのままの姿を保ち続けて行く。しかし、一見変わらない姿でも、その中では木が死にその跡に別の木が育つという動きを絶え間なく繰り返すことによって維持されている。この維持のしくみを岡山県の身近な原生林であるブナ林を例に、生物多様性の基本的課題である「種の共存メカニズム」を考えながら見てみたい。なお、研究が高校の教科書に与えたであろう影響と意識せずに行っていた研究のアウトリーチ活動についても少し触れてみたい。



### 参加者募集

- ◆開催日時  
平成24年11月29日（木）  
午後6:00～7:30
- ◆開催場所  
岡山大学創立五十周年記念館2階
- ◆申込先  
岡山大学研究推進産学官連携機構 社会連携本部  
TEL : 086-251-7112  
FAX : 086-251-8467  
E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp  
[http://www.okayama-u.net/renkei/contents/04\\_04.html](http://www.okayama-u.net/renkei/contents/04_04.html)
- ◆締め切り  
平成24年11月26日（月） 午後5時
- ◆参加費  
無料（飲みもの含む）
- ◆問い合わせ先  
社会連携本部 青山・松田 TEL: 086-251-7112



本催しは岡山県生涯学習大学連携講座として登録されております  
社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも